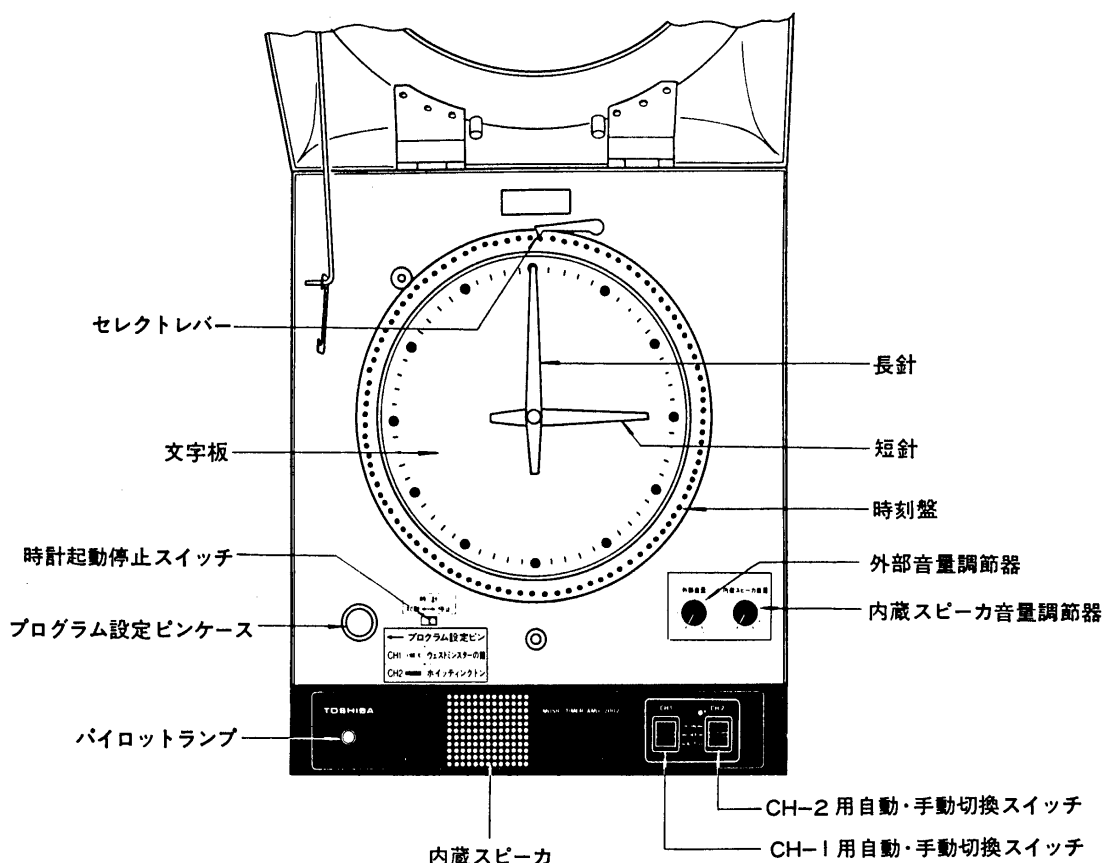
TOSHIBA

東芝ミュージックタイマー取扱説明書

対象機種	AMU-2002

このたびは東芝ミュージックタイマーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのミュージックタイマーを正しく使っていただくために取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえ

特にご注意を

■通風のよい場所に設置してください。
- 温度の高いところや湿度の高いところでの使用は避けてください。

■ヒューズは▽マークの指定容量のものと交換してください。
- 針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。また交換するヒューズは指定容量のものをご使用ください。

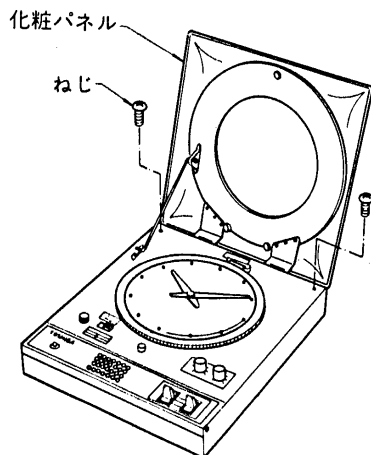
■針の逆転をしないでください。
- 無理に逆転しますと内部機構の故障の原因となります。

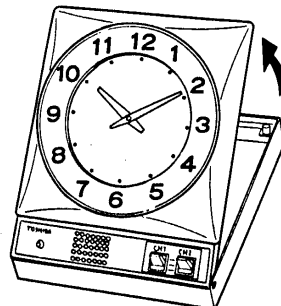
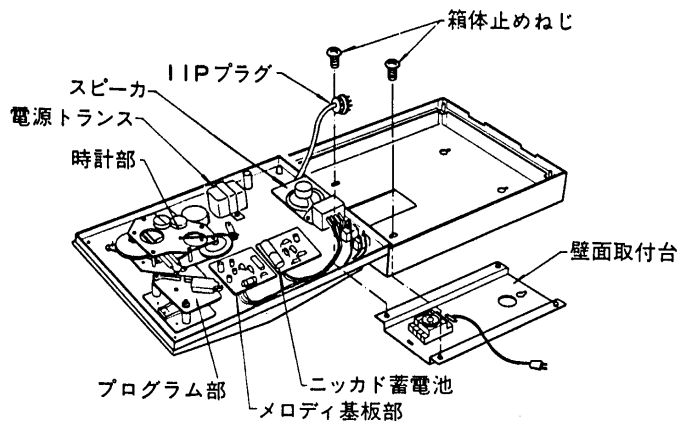
工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

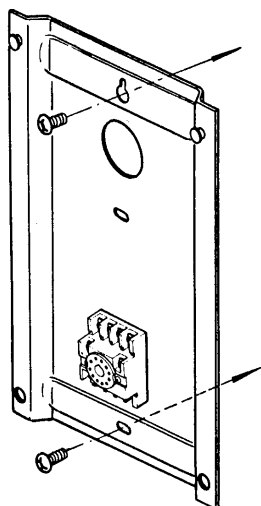
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

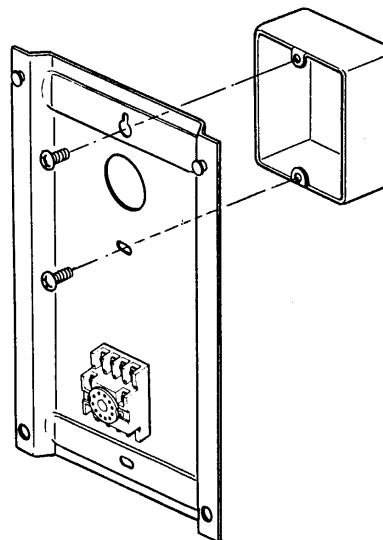
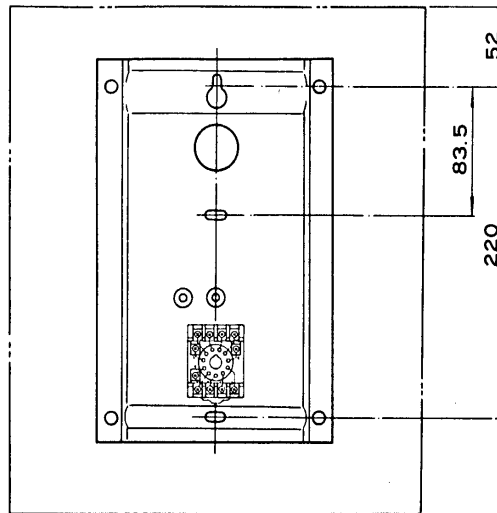
<生産完了 2004年01月01日>

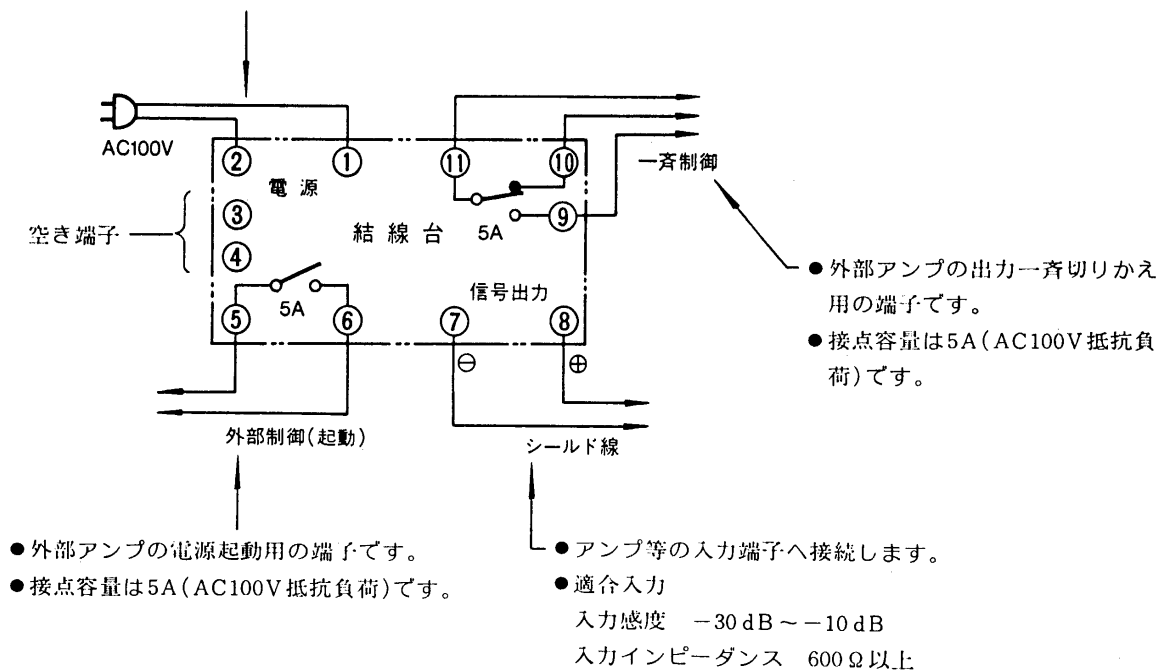
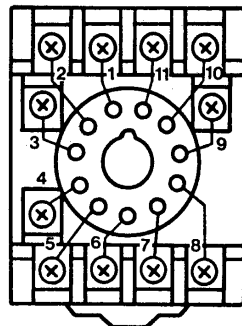
取り付けかた

①化粧パネルを開き中板止めねじ２本を取りはずしてください。

②化粧パネルを閉じ中板を手前に引き出してください。

ご注意 中板と箱体は180°以上開かないでください。

③11Ｐプラグを引き抜きます。このとき必ず11Ｐプラグを持って引き抜いてください。箱体止めねじ２本を取りはずし壁面取付台をミュージックタイマー本体と分離します。

④まず壁面または埋込スイッチボックスに壁面取付台を取り付けます。外部機器との接続は機器との『接続のしかた』を参照して壁面取付台下部の端子盤で行なってください。配線が終りましたら本体を取りはずす時と逆の順序で取り付けてください。

■壁面に取り付けるとき。
付属の木ねじ２本で取り付けます。

■スイッチボックスに取り付けるとき。
スイッチボックスに適合するねじ２本(現地調達)で取り付けます。

<生産完了 2004年01月01日>

壁面取付台寸法

接続のしかた

■本機の端子盤（結線台）の各端子の働きは下記の通りです。

■端子盤（結線台）の各端子の位置は下記の通りです。

■添付の機器間接続図に従って接続してください。
ご不明の点がありましたら販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

<生産完了 2004年01月01日>

卓上アンプと組合わせて使用する場合のつなぎかた

ミュージックチャイムと卓上アンプを組み合わせて時報チャイムの一斉放送を行なうときの接続方法です。
（AVA-104, 204では自動起動による一斉放送はできません。）

※卓上アンプ以外の機器との接続は、それぞれの機器の取扱説明書をお読みください。
チャイムの音量は本機の外部音量調節器で適切な音量に合わせてください。

ミュージックタイマー

AC100V

AVA−304, 604の場合

アンプ本体

電源リモート

ライン2入力へ

出力	一斉	5	4	3	2	1	NC	NC	NC
共通	共通（一斉 C4）	スピーカ回線 共通（C3）	共通（C2）	共通（C1）	出力 70V	スピーカ回線 入力	出力 100V	NC	アース

2線式の場合　3線式の場合

ショートバーははずす

このショートバーはそのまま

AC100V 50/60Hz コンセントへ

AVA−305, 605, 1205の場合

アンプ本体

ライン4入力へ

チャイム起動入力	外部電源出力（+24V, 0.1A）	一斉起動入力	電源起動入力	一斉	5	4	3	2	1
E	E	スピーカ4Ω 共通	出力	出力 100V	スピーカ回線 入力	出力 70V	スピーカ回線 共通（C3）	共通（C2）	共通（C1）

このジャンパーはそのまま

2線式の場合　3線式の場合

AC100V 50/60Hz コンセントへ

使いかた

■時報チャイムの時刻設定のしかた

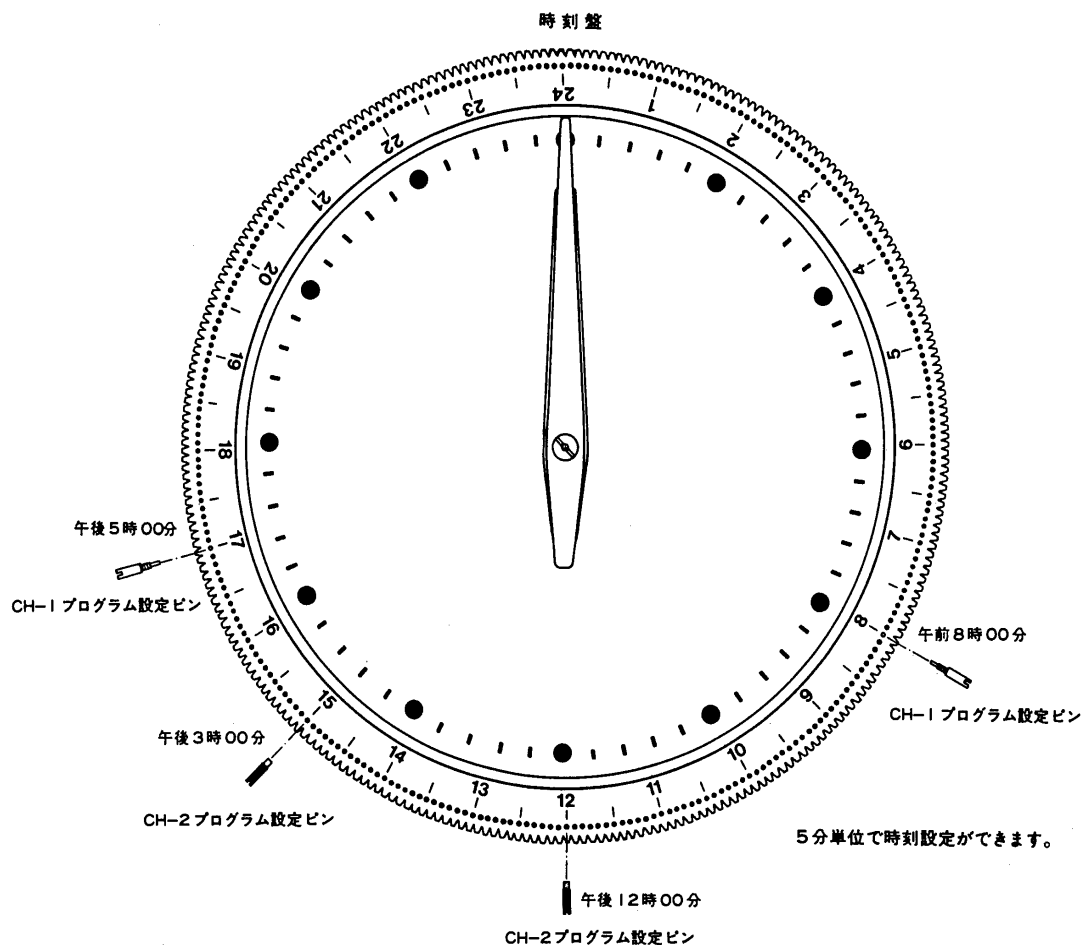
始業チャイムはウェストミンスター、終業チャイムはホイッティングトンと、プログラム設定ピンのセットでウェストミンスターの鐘、ホイッティングトンの２曲を自動的に鳴らすことができます。

時報チャイムの時刻設定は付属のプログラム設定ピンで行ないます。プログラム設定ピンを時刻盤のピン穴に差し込んで、付属のドライバーで軽く締めてください。

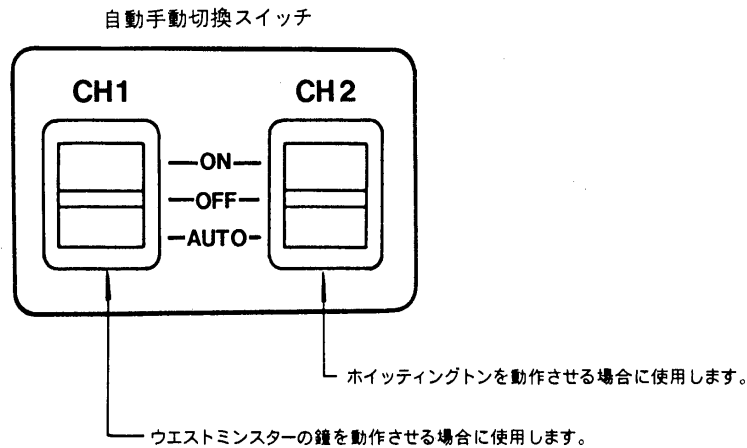
時刻盤は24時間目盛で５分単位になっています。

プログラム設定ピン使用区分		
CH－1		ウエストミンスターの鐘を鳴動させるとき
CH－2		ホイッティングトンを鳴動させるとき

●たとえば右の表のように午前８時00分と午後５時00分にウエストミンスターの鐘を、午後12時00分と午後３時00分にホイッティングトンの曲目を時報チャイムとして鳴らすような場合は下図のようにCH－1（　）プログラム設定ピンを時刻盤の午前８時00分と午後５時00分のピン穴に、またCH－2（　）プログラム設定ピンを時刻盤の午後12時00分と午後３時00分のピン穴に差し込んで付属のドライバーで軽く締めつけてください。

時報チャイムの設定時刻	
ウエストミンスターの鐘	ホイッティングトン
午前８時00分	午後12時00分
午後５時00分	午後３時00分

■自動手動切換スイッチの使いかた

時刻設定時以外の時刻に時報チャイムを動作させる場合は、自動手動切換スイッチを「ON」にしてください。

ウエストミンスターの鐘の曲を時刻設定以外の時刻に動作させる場合はCH－1の自動手動切換スイッチを、ホイッティングトンの曲を時刻設定以外の時刻に動作させる場合はCH－2の自動手動切換スイッチを1秒程度「ON」にしてください。自動的に時報チャイムが1回吹鳴します。吹鳴後、電源は自動的に切れます。

長期休日等に時報を休止する場合は、自動手動切換スイッチを「OFF」にしてください。

セットした時刻に自動的に時報チャイムを動作させる場合は、自動手動切換スイッチを「AUTO」にしてください。

■音量調節器の使いかた

●「内蔵スピーカ」音量調節器の使いかた

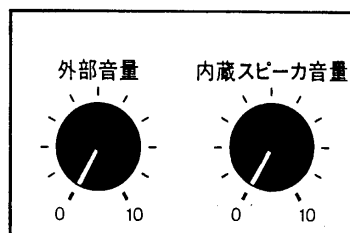
内蔵スピーカからの音量を調節します。

「10」の方向（↻）にまわすと……………音量が大きくなります。

「0」の方向（↺）にまわすと……………音量が小さくなります。

●「外部」音量調節器の使いかた

本機は外部機器（卓上アンプ、ロッカーアンプ等）と接続することにより内蔵スピーカのほかに外部機器に接続されたスピーカからも時報チャイムを流すことができます。

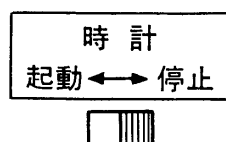
外部スピーカからの音量は、本機の「外部」音量調節器と、外部機器の音量調節器で調節してください。

■時計起動停止スイッチの使いかた

時計を「起動」「停止」させるためのスイッチです。

スイッチを「起動」にすると時計は起動します。

スイッチを「停止」にすると時計は停止します。

外部結線の接続が完了したら時計起動停止スイッチ（出荷時には停止側にセット）を起動位置にしますと時計は起動します。

（ニッカド蓄電池が十分に充電されていない場合、時計が動かないことがあります。その場合、電源を接続して10分程度充電しますと正常に動作します。）

■時刻と時刻盤との照合

時刻盤は午前、午後が別々になっていますから時刻を合わせたときや、時報時刻を設定したときは現在の時刻と時計盤上のセレクトレバーの時刻を一致させてください。

ご注意 文字盤上の短針を単独でまわしますと設定した時刻に時報ができなくなります。必ず長針を前進させて時刻を合わせてください。

■時刻の調整

長針を前進させて時刻を合わせます。進みすぎた場合は時計起動停止スイッチを「停止」の状態にして、ミュージックタイマーの表示時刻までお待ちください。針の逆転は絶対にしないでください。

■ニッカド蓄電池の交換

通常の使用状態で5年に1度はニッカド蓄電池を交換してください。

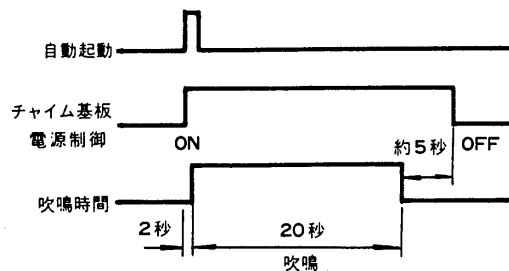
サービス部品コード　295－14028

なおニッカド蓄電池の交換は、お近くの東芝お客様ご相談センターにご依頼ください。

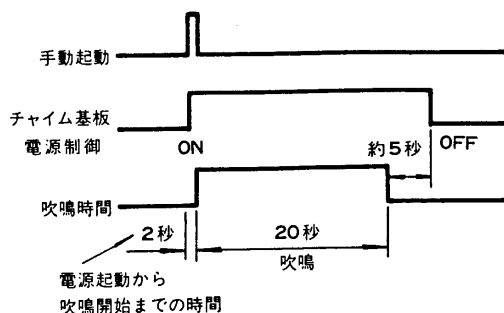
楽　　譜

動作時間タイムチャート

■自動の場合

自動の場合は1回吹鳴となります。

■手動の場合

手動の場合は1回吹鳴となります。

自動手動切換スイッチを「ON」（1秒程度）しますと、電源が起動され時報チャイムが1回自動的に吹鳴されます。吹鳴が終了してから約5秒後に電源が自動的に切れます。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名（AMU-2002）およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

＜生産完了 2004年01月01日＞

特　　長

■正確な時計精度

●水晶発振式クォーツモーターの採用により高精度です。また電源周波数に関係なくご使用いただけます。

■バックアップ機能を内蔵

●ニッカド蓄電池による自動充電方式により約150時間以上の停電時においても 正常に動作し続けます。

ご注意 停電時は時計部のみバックアップします。時報チャイムは鳴動しません。

■電子チャイム・スピーカ内蔵

●ICによる電子チャイムを内蔵。始動チャイムはウエストミンスターの鐘、終業チャイムはホイッティングトンとプログラム設定ピンのセットでウエストミンスターの鐘、ホイッティングトンの２曲を自動的に吹鳴させることができます。

●スピーカを内蔵（音量調節器付）。中・小事務所、工場、商店、営業所（約250㎡以内）などの時報装置としてご使用いただけます。また、外部アンプと接続することにより内蔵スピーカのほかに、外部アンプに接続されたスピーカからも時報チャイムを流すことができます。

■プログラム設定

●毎日５分間隔で必要な時間に電子チャイムを自動吹鳴できます。また、自動手動切換スイッチ付の設計により、時刻設定以外の時刻でも動作できます。

■すべての操作が前面操作

●時間合わせ、プログラム設定など、すべての操作が前面で簡単にできます。

■シンプルなデザイン

●オフィスの壁面にもマッチするシンプルなデザインです。見やすい大きな文字盤です。

■システムが簡単

●アンプ、スピーカ、チャイム、時計を本体に収納したコンパクト設計、コンセントを差し込み、セットするだけで必要な時に時報チャイムが流せます。

仕　　様

項目	仕様
使用電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	常時　1W　　吹鳴時　13W
時計精度	月差±５秒以内
プログラム設定時間	１日：最低５分単位　２系統
プログラム設定	ウエストミンスターの鐘：CH－１用プログラム設定ピンによる。 ホイッティングトン　　：CH－２用プログラム設定ピンによる。
制御スイッチ	時計起動スイッチ　　：１回路 自動手動切換スイッチ：２回路〔ON・OFF・AUTO〕３段切換
曲目	ウエストミンスターの鐘 ホイッティングトン
吹鳴回数	自動の場合：１回吹鳴 手動の場合：１回吹鳴
モニタースピーカ出力	定格出力 1.5W　音量調節器付
外部出力信号	600Ω　－10dB　不平衡（音量調節器付）
出力回路	電源起動回路：１回路　接点容量５A（AC100V抵抗負荷） 一斉制御回路：１回路　接点容量５A（AC100V抵抗負荷）
使用温度範囲	0℃～40℃
外観	ケース本体：チョコレート塗装 化粧パネル：アイボリーABS樹脂　マンセル2.5Y9/1近似色
重量	約5.0kg
付属品	プログラム設定ピン（CH－１用，CH－２用）……各20本 プログラム設定ピン用ドライバー…………１本 木ねじ…………２本 ヒューズ１A…………１本 ピンプラグ…………１本 6.3Φ単頭プラグ（２P）…………１本 取扱説明書…………１冊 東芝お客様ご相談センター一覧表…………１部

東芝ライテック株式会社 システム事業部　〒140　東京都品川区南品川2丁目2番13号（南品川JNビル）TEL（03）5463－8779

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(1171)C
<生産完了 2004年01月01日>
AMU-2002 (8／8)